

ETゲージは、作物や芝、牧草等の蒸散量と地表面からの水の蒸発を見るための計測ゲージです。

どのくらいの水がET(蒸発散)によって使用されたかを示します。

ETゲージ上部のセラミック蒸発乾燥部は植物や大地が蒸発散するように太陽、風、天気に応じます。
蒸発乾燥部は本体内部の貯水部と直接繋がっており、前面の水量ゲージで水の蒸発散量として確認できます。
水位は各インチ単位のインチ、ミリのデュアルゲージで読み取れます。

このETゲージは、従来の方法と比較すると安価で設置場所も選ばない小型タイプ、しかも、測定データは従来の方法で測定できたデータと変わらないデータが出ます。海外では非常に良く使われるゲージです。



型式:3710M

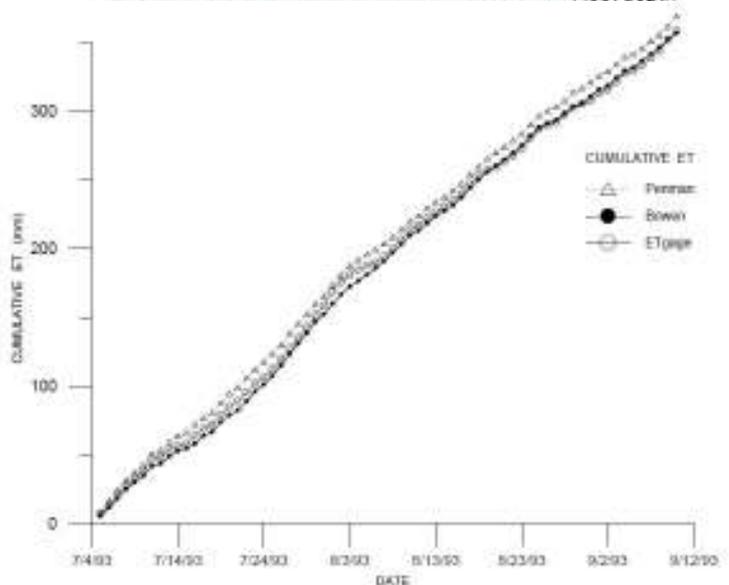
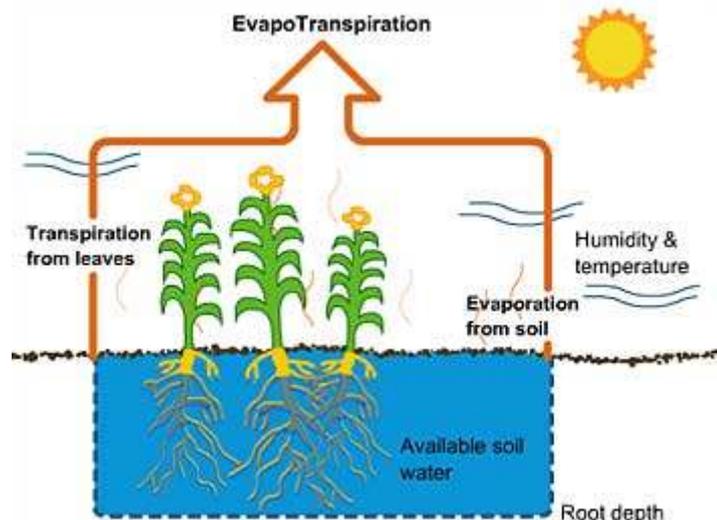
型式:3710MSP
データロガー付

セラミック蒸発乾燥部は緑色の専用布で覆われ変更することで蒸発率を変更できます。(草原、群落内、アルファルファ等変更できます。)

ETゲージは降雨で内部貯水部に水の逆流は起こりません。降雨の計測を同時に行うことを推奨します。

ET(EvapoTranspiration)を計測する方法は、ボーエン比法やペンマン法等々あります。しかし、従来の方法は費用が掛かり過ぎたり設置場所のスペース確保が必要だったり悩みが多かったと思います。

グラフはETゲージと他の2つの方法、Penman equation(湿度、温度、風、および太陽放射の測定を使用する)、Bowen Ratio Station(接地気層内の2高度の気温・比湿の平均値と正味放射量・地中熱伝導量を測定し、ボーエン比(顕熱/潜熱)を用いて熱収支式より算出する方法)を示します。





ETゲージ(電子出力)は、芝生、農作物、果樹園、およびブドウ園から蒸発散(ET)を測定を自動化された蒸発計です。

先端の覆われたセラミックの蒸発乾燥器は灌漑された作物の太陽エネルギー吸収と蒸気拡散抵抗をまねます。

仕様

測定項目: ET
精度: ±1%
分解能: 0.01インチ (0.254mm)
測定範囲: 12インチ (30.5mm)
環境温度: 54°C (凍結状態測定不能)
防水: 屋外仕様設計
ゲージメモリ: インチ、ミリ

型式: 3710M

寸法: H42cm x 7.9cm φ

重さ: 1.5kg(水が入った状態)

型式: 3710MSP

寸法: H56.6cm x 7.9cm φ

重さ: 2.5kg (水が入った状態)

電源: 単3アルカリ乾電池4本(6ヶ月使用可能)又は外部電源5~16VDC



データロガー

ETゲージ(電子出力)タイプ専用のデータロガー&ソフトウェアです。

仕様

測定: イベントタイプ
イベント精度: 0.5秒
データ容量: 8000
メモリ: EEPROMデータメモリー
PC接続: RS232C
ロガー接続コネクタ: ステレオプラグスタイル
環境温度: -20~70°C
ケース: 防水設計
サイズ: 108(H) × 89(W) × 44(L)
電源: CR-2032



型式: 3710LSK



■本カタログに記載された内容は、改良などにもない予告なしに変更する場合があります。



有限会社オーリー

〒599-8112大阪府堺市東区

日置荘原寺町400-4

TEL:072-285-0117 FAX:072-285-0119

URL<http://www.ollie.co.jp>

E-mail: information@ollie.co.jp